

平成  
24年度

## レインボー（広島文教女子大学）

### ◎チーム紹介

私たちレインボーは、文教女子大学初等教育学科3人で構成しています。活動内容は工作で、みんなと楽しく作品を作っています。

これからも様々なことに挑戦していきたいと思います。

### ◎活動の様子

活動教室：小方子ども教室よつばクラブ（大竹市）

日時：平成25年2月12日（火）16:30～18:00

場所：大竹市総合市民会館

参加人数：2名（大学生ボランティア）、8名（子ども）



今日は工作活動で、「スライム」と「ぶんぶんごま」を作りました。

初めは、「スライム」づくりをしました。材料をカップに入れて割り箸でくるくるかき混ぜます。初めはブツブツと切れていたスライムが見本のスライムのようになめらかになったとき、子どもたちはとても嬉しそうでした。早速、手に持って、「どこまでのびるかな。」と挑戦していました。



次は、「ぶんぶんごま」作りです。子どもたちは「2年生のときに作ったことがあるよ。」と言いながら、楽しそうに画用紙を切ったり、糸を通したりして作りました。なかなかこまが回らなくて、「どうして回らないんだろう。」と言いながら、何回も根気強くチャレンジしていました。

### ○大学生の皆さんからの声（インタビュー、アンケートより）

- ・ 今日、初めてボランティアをさせていただいて、とてもやりがいがあったので、また活動したいと思いました。
- ・ 3年生になると模擬授業が大学で始まるので、そのときにどのようにしたらよいかを考える際、今日の体験をいかすことができると思います。

### ○市町スタッフの皆さんからの声（インタビュー、アンケートより）

- ・ 「見て、触って、感じよう」という、よつばクラブの目的に沿った活動でした。
- ・ 子どもたちが楽しそうに活動していました。
- ・ 若い人の知力で子どもたちを導いてもらえました。